

目的 冷却水（クーラント水）の成分を分析し、指定値範囲内であることを確認する。

対象 冷却水、クーラント水

分析項目 pH、全硬度、電気伝導率、蒸発残留物
※分析項目はお客様の管理内容によって選択して頂いております。

試験結果

分析項目については、設備メーカーが定める管理基準をご確認ください。

また、分析結果は製造者の指定値範囲内であることを確認してください。
冷却水の組成により基準値が異なります。

◆pH（25℃）

ガラス電極法で測定します。ガラス電極と比較電極の2本の電極を用いて、この2つの電極の間に生じた電圧（電位差）から、溶液のpHを測定する方法です。
純水または上水道水の場合は中性付近、エチレングリコール等が主成分の冷却水(ブライン)の場合はアルカリ性になります。
※通常の測定温度は25℃です。

◆全硬度（ICP測定）

水の中に含まれるカルシウム (Ca) 塩やマグネシウム (Mg) 塩の合計含有量の指標です。
ICP発光分光分析法（高周波誘導結合プラズマ発光分光分析法）で測定します。
※単位：mg/L

◆電気伝導率（25℃）

液体中での電気の流れやすさを示す指標です。、物質が溶け込むと電気が流れやすくなります。
水の電気伝導率はイオン性の不純物が多いほど上昇するため、物質がどれだけ溶け込んでいるかを示す指標と言えます。水の汚れ具合を反映するため、汚染の指標として非常に重要です。
※通常の測定温度は25℃です。
※単位：mS/cmもしくはμS/cm

◆蒸発残留物

水中に浮遊したり溶解して含まれるものをいいます。
液を蒸発乾固したときに残渣として得られた物の総量をmg/Lで表します。
蒸発残留物の主な成分は、カルシウム、マグネシウム、シリカ（ケイ酸）、ナトリウム、カリウムなどの塩類や有機物です。
※単位：mg/L

◆その他

上記の他、メーカーが定める管理項目がある場合にはご相談下さい。
エチレングリコール濃度、プロピレングリコール濃度、塩化物イオン、硫酸イオン、金属元素など分析項目も測定可能です。

